

農業競争力強化農地整備事業 農地整備事業（経営体育成型）【兵村北地区】

○目的

本地区は水稻を基幹に小麦、大豆等をはじめ、野菜等の高収益作物も取り入れた複合経営を展開しているが、区画規模が小さく排水不良が生じている未整備な圃場がほとんどで、農作物の品質低下、営農経費節減や農業経営の規模拡大に支障をきたしている。


このため、本事業により農地の大区画化や排水改良を行い、大型機械による作業効率の向上や生産性の向上を図ると共に、担い手へ農地の面的集積を図ることで、農業競争力を強化し、生産効率の高い農業の実現を目指す。

○概要

- ・事業名：農業競争力強化農地整備事業
へいそんきた
- ・地区名：兵村北地区
- ・事業実施主体：北海道
- ・関係市町村：北海道旭川市
- ・事業工期：平成27～令和6年度
- ・受益面積：102.3ha
- ・総事業費：3,229百万円
- ・主要工事：区画整理 101.1ha
農業用水路 1,272m

- 農地の大区画化・汎用化を行い、農作物の品質向上、作業効率低減を図り農地集積を促進。
- 余剰労力を活用し、野菜・果物等の高収益作物の生産を拡大。

区画整理計画ほ場

 : 区画整理実施箇所

本計画における平均区画
現況：55a 100m×55m
計画：230a 230m×100m

換地を取り入れ、区画の大型化及び農業用排水、農道等施設の再配置を行い、作業効率の向上を図ることで、面的集積の促進を図る。

本地区における面的集積率
・現況 53.1%
・計画 71.6%

(例) R2年度工事の実績



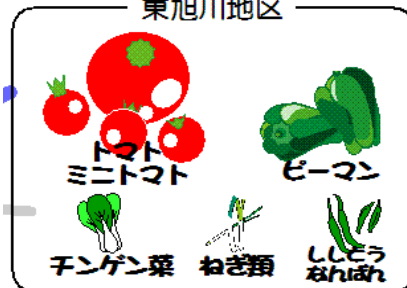
実施前 15枚



実施後 4枚

東旭川地域の Yes! Clean登録米・野菜

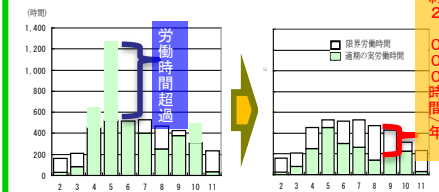
東旭川地区



大区画化等による余剰労力の創出

余剰労力創設により高収益作物の導入

未整備ほ場および整備済みほ場における労働時間の比較（水稻16ha、小麦9ha、大豆8ha）



【位置図】

